

第 3 5 4 号

宮城県 商工連合会報

発行所 仙台市青葉区上杉一丁目14番2号
宮城県商工振興センター内
宮城県商工会連合会
TEL. 022(225)8751
FAX. 022(265)8009
URL. <https://www.miyagi-fsci.or.jp/>
発行責任者 会長 佐藤 浩
印刷所 株式会社セイトウ社



綴じ込んで保管しましょう

がとーみかわ

元気な事業所紹介 株式会社ガトーみかわ（遠田商工会）

美里町にて菓子製造小売業を営む人気店。看板商品の「牛（べこ）でシュー」は、「何個でも食べられる」と町内外の顧客から好評を博す。「贈ってうれしい。もらってうれしい。」と感じていただくことを目標に、原材料や製法にこだわった商品づくりに取り組んでいる。

（詳細は4ページ）

C O N T E N T S

- | | |
|-------------------------------|-----------------------------|
| ●経営支援事例発表会 (2) | ●よろず支援拠点の支援事例 (5) |
| ●地域商店街活力向上講演会 (2) | ●中小企業・小規模事業者関連施策について . (6) |
| ●建設業に係る経営講習会 (3) | ●中小企業大学校仙台校からのお知らせ . . (7) |
| ●SNSフォローアップセミナー (3) | ●青年部コーナー (8) |
| ●元気な事業所紹介 (4) | ●協会けんぽ宮城支部からのお知らせ . . . (8) |



最優秀事例を発表した
多賀城・七ヶ浜商工会 小西主査

各開催日とも、コロナ禍や物価高騰などの影響により厳しい地域経済環境を乗り越えるための対応策の提案、販路を開拓し、今年で二十一回目を数える。

今回、最優秀事例には、コロナによる売上減少に直面する企業が事業再構築補助金を活用して新分野事業を実施する際の資金繰りや売上拡大等の経営課題に対して、経営者と深い対話と傾聴を積み重ね、経営に関する意識変化を促した多賀城・七ヶ浜商工会の事例が選ばれた。

その一つ一つの取組みを「商工会の強み」である経営指導員と専門家等のチーム支援によって課題解決に繋げた事例は今後の企業支援における模範となる内容であった。審査員の担当講師からは、全体的に支援した取組み内容と成果が明確であった一方、今後のチーム支援において具体的どのような支援を行ったか文章化しておくことで、次回相談に向けた新たな視点が生まれ、より一層の支援スキルの向上が図られる等、力強いアドバイスを頂戴した。尚、三日間の支援事例の中

経営支援事例発表会は、一月三十日から二月一日の三日間、「夢メッセみやぎ」を会場に、東北経済産業局、宮城県及び市町村担当者等多数の御臨席の下、開催された。本発表会は、経営指導員等がチームで研究・検討を重ねた支援事例の発表を通して、経営支援能力の向上及び支度開催し、今年で二十一回目を数える。

「商工会の強み」を活かした チーム支援で新分野事業をサポート ——経営支援事例発表会——

開拓や事業承継に取り組んだ事例等、会員企業が抱える経営課題に対して、商工会が提案した解決策及び伴走型支援を通じて得られた支援成果について、担当した経営指導員がグラフや画像を交えて発表を行った。



研究・検討を重ねた支援事例を発表

から下記の事例が最優秀事例・優秀事例に輝いた。

- 【最優秀賞】
○多賀城・七ヶ浜商工会
(発表者 小西 奏 主査)
支援テーマ
支援機関戦国時代「商工会の生き残り戦略」
- 【優秀賞】
○角田市商工会
(発表者 石川 健太 主査)
支援テーマ
独自スタイルを貫く相談者へ行う経営支援「相談者が自ら考え行動するためには」
- みやぎ仙台商工会
(発表者 太田 早香 主任主査)
支援テーマ
小さな成功を積み重ねた販路開拓に向けた伴走型支援

震災から復興を遂げた魅力ある 商店街づくりと商店街活性化の秘策を学ぶ ——地域商店街活力向上講演会——

地域人口の減少や高齢化等、地域商店街が抱える問題・課題解決の一助とするため、地域商店街活力向上講演会を一月二十五日、仙台市中小企業活性化センターにて開催した。

第一部の講演会では、南三陸商工会会長の山内正文氏を講師とし「『南三陸さんさん商店街 復興のあゆみ』」震災から復興、そして「今」と題し講演いただいた。

講演では、震災直後に顔の見える関係の構築と、地域交流の復興を目指して行動を始め「皆と一緒に頑張ろう」を合言葉に、福興市などのイベント開催により商売に対する自信を取り戻し「自分の商売は自分で守る」事の大切さが語られた。

また、全国各地の商店街視察を重ね集客を高めるイベントの在り方を模索し、年間来場者五十万人を超える商店街



様々な意見が出されたパネルディスカッション

へと発展させた取組みをお話していただいた。

引き続き第二部では、tbcaz(株)代表取締役社長 藤沢智子氏がコーディネーターとなり、山内正文会長、(株)まちづくり未来 代表取締役 三浦洋昭氏、南三陸商工会 事務局長 鈴木徹氏をパネラーに「魅力あるまちづくりと商店街活性化の秘策」をテーマにパネルディスカッションを実施。

震災の学びから地域のにぎわい創生へ、繋がりを通して商店街の再生へと結びつけた手法について多様な意見が出された。

参加者からは「町、事業者、商工会の関わり方や連携、考え方について知ることができた。」との声を頂き、大変有意義な講演会となった。



オンラインでの受講の様子

去る二月九日、建設業者を対象とする経営講習会をオンラインで開催した。

第一部では、本会が県内建設業者約五百社を対象に実施した「建設業に係る経営実態調査」の結果に基づき、調査取り纏めを行った中小企業診断士 鯨井文太郎氏より、調査結果から見えた県内建設業者の現状と課題、今後の動向等について解説をいただいた。

資材高騰・人手不足など事業環境が激しく変化する中、建設業界が今後持続的な発展を遂げるためには、①事業承継②人材育成③新分野進出④生産性向上・働き方改革に取

企業は人！建設業向け人材育成・定着のための経営手法を学ぶ

—建設業に係る経営講習会—

り組むことが求められると述べられた。

続く第二部では、グローバル・マーケティング(株)八田元之氏を講師に、「企業は人！建設業向け人材育成・定着とは？」と題し講演が行われ、人材(社員)育成・定着を促進させる仕組みについて話をいただいた。

人材育成として、自分で考え、自分で道を切り開いていく、「自立型人材」を成長させることが重要であるとし、育成する上で、会社の組織としての共通目的(ビジョン・ミッション)を明確化させ、社員の貢献意欲やコミュニケーション(社内チャット等)を作ることで、働きやすさが働きがいへと結び付くとした。

その中で、働きやすさを整える施策(労働条件・待遇面)を会社内で検討し、取り組んでいくことが重要であると話された。

受講者は講師の言葉に熱心に耳を傾け、有意義な講習会となった。



オンラインでSNS活用のアドバイスを行う

去る二月十三日、オンラインにより、本事業に参加した十事業者を対象にフォローアップセミナーを開催した。

本事業では、SNSツール活用による新たな販路拡大を目指す小規模事業者を対象に、専門家を直接派遣し、経営戦略の策定を支援するとともに、LINEやインスタグラム等のアカウント登録から配信方法、各種機能の操作等の技術的支援も併せて実際に活用できるまでサポートし、既に参加事業者でSNSツールの運用が始まっている。

今回のセミナーでは、参加事業者からSNSツール活用

SNSを活用した販路開拓支援事業

DXの取り組みへの一歩！

SNSツール活用による成果を検証

フォローアップセミナー

の状況や成果等について発表の後、実際に経営戦略策定を支援した専門家のディア・テラス(株) 佐藤賢一氏と技術的支援を行ったテクノ・マインド(株)の担当者から参加事業者の取組みに対する講評や見えてきた問題・課題の解決策等についてアドバイスをいただいた。

講師からは、単なる友達登録で終わるのではなく、顧客と関係性を築くためには、ターゲットである顧客目線を意識した情報発信が必要であること、地域や自社イベントに絡めた配信や顧客からよくある問い合わせ内容、業界特有のノウハウ(豆知識)等の配信が効果的である等のアドバイスがあった。

SNSツールの活用は、新規顧客の獲得や顧客の囲い込み、予約システム導入による業務効率化などに成果を上げている事例が増えている。

DXの取り組みへの第一歩ともなるSNSツールの活用に商工会と一緒にチャレンジしてみませんか？

商工貯蓄共済制度

生命保障・貯蓄・融資が一体となった商工会会員(会員の家族および従業員を含む)の共済制度です。

- 月額掛金 1口 2,000円~30口 60,000円
 - 加入期間 10年間 5年間
 - 保険金 年令により1口25万円~100万円
- ※引受保険会社：ジラルタ生命保険(株)



元気な事業所紹介

「贈ってうれしい もらってうれしい」
お菓子づくりでお客さまを笑顔に

株式会社ガトーみかわ 代表取締役 横山 啓一 氏

住 所：遠田郡美里町牛飼字新西原256-2
T E L：0229-33-3550 H P：https://mikawade.com/



大人気の牛でシュー

【支援の成果】
補助事業計画が採択され、3Dフリーザーやブラストチラー等の製造設備を導入した

【商工会による支援内容】
前述の「牛でシュー」は、町内外のお客様からご好評をいただいております。お昼過ぎには売り切れてしまう日もあり

【今後の展望】
新たに導入した設備を活用し、冷凍商品のラインナップの拡充や、ふるさと納税への出品等を通して販路開拓を図ります。

「牛（べこ）でシュー」は、美里町産小麦「夏黄金」を使用した生地、注文を受けてからクリームを注入する、サクツとした食感が特徴です。

【事業の概要】
当社は昭和三十九年に、味と香りの和菓子「味香和」の看板で創業しました。その後、洋菓子の製造を始め、店名を「ガトーみかわ」に変更、平成二十七年に法人化し現在に至ります。

「贈ってうれしい。もらってうれしい。」をモットーに、原材料や製法にこだわり、みんなが笑顔になれるような商品づくりを心掛けています。

【支援の成果】
補助事業計画が採択され、3Dフリーザーやブラストチラー等の製造設備を導入した

【事業の概要】
当社は昭和三十九年に、味と香りの和菓子「味香和」の看板で創業しました。その後、洋菓子の製造を始め、店名を「ガトーみかわ」に変更、平成二十七年に法人化し現在に至ります。

【今後の展望】
新たに導入した設備を活用し、冷凍商品のラインナップの拡充や、ふるさと納税への出品等を通して販路開拓を図ります。



新たに設置した冷凍自動販売機

— § 宮城の 中小企業を応援します § —

宮 城 県 火 災 共 済 協 同 組 合

取扱共済

(あなたの財産を守る) **火災共済** +地震危険補償特約

(事業者のための地震対応共済) **ないふる共済**

(地震・水害等の被災時の事業継続を支援) **休業対応応援共済**

その他共済 (医療・傷害共済等)

自動車共済

先ずはお見積りを！ お問い合わせ・お申込みは **お近くの商工会**へ



ワンポイント経営アドバイス/ 自由闊達

事業価値を高める

～次のステージへ、日頃のがんばりをカタチにしませんか～



宮城県商工会連合会嘱託専門指導員
中小企業診断士 工藤 弘之

専門分野は事業連携・生産革新。中核的支援機関で中小企業者等の経営革新や創業支援に従事。令和4年4月から現職。

昨今、「ワーク・ライフ・バランス」（仕事とプライベートの調和：内閣府策定）を目指す動きが進んでおります。このことでSDGs目標8（働きがいも経済成長も）の実現にもつながることから、社会課題への取組みとしての評価、企業価値の向上にも寄与している行動のようです。先般、宮城県商工会連合会で取りまとめた景況調査によると、原材料や光熱費等の高騰、取引条件の低下等に加え、人材・雇用面を経営課題の上位に回答した事業者が業種を問わず数多く見受けられました。一方で、仕入単価が落ち着くまでは経費等を抑えたい、営業力を強化して売上を確保したい、といった意見も寄せられておりました。

▶ 業務効率化と生産性向上

「業務効率化」と似た言葉として「生産性向上」があります。生産性向上は、より少ない資源（リソース：人・モノ・資金・時間等）のインプットで、より高いアウトプットを得ることを指し、業務効率化は、仕事を進める過程での「ムリ」「ムダ」「ムラ」を排除することで、リソースの投下量を減らし、いままでと同等の成果を出すという意味です。いわば、業務効率化に取り組むことが生産性向上のための施策の一つだとも言えます。そのメリットは、時間的なコストの削減、従業員のモチベーション向上、そして生産性向上による利益の確保などが挙げられます。新しい事業に着手する前に既存の業務を見直したり、従業員にとって働きやすく魅力ある環境づくりへの取組みは、前述のような経営課題を解決する手法のひとつなのかも知れませんね。次号では、業務効率化への取組みをサポートする施策等についてご紹介します。

宮城県よろず支援拠点

ブランディング支援事例

宮城県よろず支援拠点チーフコーディネーターの佐藤です。今回は、創業六十年の老舗クリーニング店の「強みをカタチ」にした事例です。

仙台市内に立地するクリーニング店「クリーニングストア 北仙台店」。当拠点の売上拡大セミナーを受講したきっかけで、当拠点にご相談にお越し頂きました。

事業者様曰く「いろんな経営勉強会に参加し、強みを活かせ、と言われるが、具体的にどう形にするのかは誰も教えてくれない」とお悩みでした。

ヒアリングをさせて頂くと、当社は創業以来自社工場ですべての工程を自社で行っていました。通常の水洗いで落ちないシミは、ドライクリーニングにもかけて落とされていることや、クリーニング溶液も汚くなる前に定期的な交換するなど、お客様に見えるように創意工夫が多々ありました。

また市場動向



シミの落ち方の違いが、向き合い方の違いです。

でも、クリーニング店選びのポイントとは、単に「自宅からの近さ」。丁寧な仕上げの店舗を選びたいニーズはあるものの、そもそも違いがわからないため、選ばれない結果に。当拠点では、当店の「職人の腕前と丁寧さで選ぶクリーニング店」の想いをキャッチコピーにし、衣替えシーズンでの新規割引キャンペーンと共に折込チラシで発信。「シミの落ち方の違いが、向き合い方の違いです」という店舗の宣言をベースに周知したところ、キャンペーン期間を待たずに新規客が「ぜひ当店にお願いしたい」と来店する結果になりました。事業者様にも、強みをカタチにできたことに満足頂きました。

中小企業庁受託事業

宮城県よろず支援拠点

022-393-8044

サテライトオフィス上杉
仙台市青葉区上杉1丁目16-8
(プロスペール本田3階)

ご相談の申込み
セミナー参加は
Webサイトから



みやぎよろず

検索



令和5年度補正・令和6年度当初予算に関する 国の中小企業・小規模事業者関連施策について



このたび経済産業省では、物価高や、構造的な人手不足等、厳しい経営環境に直面する中小企業・小規模事業者に対する価格転嫁対策や資金繰り支援、省力化投資支援等に万全を期するとともに、GX/DX等といった産業構造転換の中、中小企業・小規模事業者の成長に向けた取組を支援するための各種施策を発表しました。

今回は、その一部を以下のとおりご紹介いたします。

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金

- *革新的な製品・サービスの開発、生産プロセス等の省力化に必要な設備投資等を支援。
- *オーダーメイド枠を新設し、人手不足の解消に向けて取り組む中小企業・小規模事業者の省力化投資を支援。
- *小規模事業者等・再生事業者は補助率を2/3に引上げ。

申請類型	補助上限 (万円)	補助率
オーダーメイド枠	8,000	1/2
通常類型	1,250	

小規模事業者持続化補助金

- *小規模事業者が経営計画を作成して取り組む販路開拓等を支援。特に赤字など業況が厳しい中でも、賃上げや事業規模拡大に取り組む事業者等を引き続き支援。
- *免税事業者からインボイス発行事業者に転換する事業者に対し、全ての申請枠で補助上限を一律に引き上げて支援。→一律50万円上乘せ(最大250万円)

申請類型	補助上限 (万円)	補助率
通常枠	50	3/4
賃金引上げ・卒業・後継者支援・創業枠	200	

IT導入補助金

- *業務の効率化やDXの推進、セキュリティ対策に向けたITツール等の導入を支援。
- *インボイス制度に対応したITツールの導入支援のため小規模事業者の補助率を引き上げ(3/4→4/5)。

申請類型	補助上限 (万円)	補助率
通常枠	150	3/4
インボイス枠	50	3/4 4/5

事業承継・引継ぎ補助金

- *事業承継・引継ぎに係る取組を支援。
- *一定の賃上げを実施する事業者を対象に補助上限を引き上げて支援。
- *廃業・再チャレンジ枠については、経営革新枠、専門家活用枠との併用が可能。

申請類型	補助上限 (万円)	補助率
経営革新枠	600	1/2 ~ 2/3
専門家活用枠	600	
廃業・再チャレンジ枠	150	

お問い合わせ先・公募状況

申請を希望される場合は最寄りの商工会へお問い合わせください。また、各補助金の公募状況は右の二次元コードよりご確認ください。



ものづくり



持続化



IT導入



事業承継

中小企業大学校仙台校 2024年度 上期 研修のご案内

人材は、磨いて初めて「人財」になります。成長が期待される時代。御社の発展のため、仙台校をご活用ください。

申込 受付中

Table with columns: 研修分野, テーマ, コースNo., 内容. Rows include categories like 管理者養成, 階層別, 企業経営・経営戦略, 組織マネジメント, 人事・組織, 管財理務, 営業, 生産管理.

注) 日程・講義内容等は都合により変更する場合がございます。



消費者ニーズを見据えた事業展開について語る大山氏

去る十二月五日、TKPガーデンシティ仙台において、県下商工会青年部員八十二名参加のもと、アイリスオーヤマ株式会社 代表取締役 大山健太郎氏が「消費者ニーズを見据えた事業展開について語る大山氏」と題し、研修会を開催した。講師は、父の死を機に十九歳で家業を承継し、二十六歳で創業地である大阪から宮城へ進出。当時、宮城のビジネスの中心だった「農業」と「水産業」に着目して事業に取り組み、以後、身の丈に合ったビジネスを心掛け、お客様が気付いていないニーズを考えながら園芸用品やペット用品開発に着手し、徐々に経営を拡大し



青年部
コーナー

生活者の目線が大事 「ユーザーイン経営」

— 経営力向上研修会 —

締役会長の大山健太郎氏が講師に迎え「ユーザーイン経営」と題し、研修会を開催した。

講師は、父の死を機に十九歳で家業を承継し、二十六歳で創業地である大阪から宮城へ進出。

「不満」「不便」を見据えた事業展開が重要であり、生活者の目線で商品開発を行うこと（ユーザーイン）に加え、経営者と従業員が企業理念を共有することが大事であると語り講演を締めくくった。

続いて行われた青年部活動事例報告は、丸森町商工会伊藤和花青年部長、利府松島商工会榎崎勇祐青年部長よりそれぞれ報告が行われた。

最後に県青連の事業促進、交流推進、ICT活用の三委員会をそれぞれ担当する副会長から委員会活動報告が行われ、大変有意義な研修会となった。

商工会青年部員交流懇談会が二月一日、ホテル白萩において、県下青年部員六十二名参加のもと開催された。

始めに、脳力アップトレーナー 株式会社脳レボ代表取締役の川谷潤太氏を講師に招き、「潜在能力」を高めれば「職場」が変わる「モチベーション」と一人ひとりの資質向上」と題し研修会を行った。

講師は、人の脳は、イメー



青年部
コーナー

脳力(能力)アップの 知恵とコツを学ぶ

— 宮城県商工会青年部員交流懇談会 —

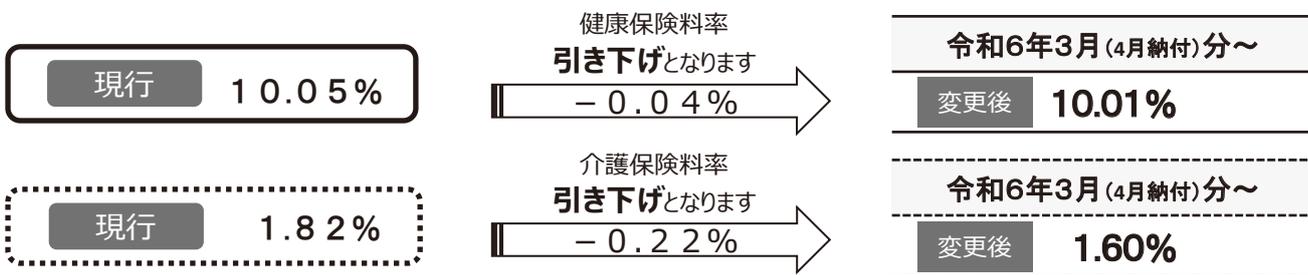
ジしたことや意識したことに関係する情報だけをインプットし、関係ない情報はスルーするという性質があるため、すべては心(イメージ)の向きを意識し潜在意識(思い込み)を変えることが重要であることと、モチベーションを保ち続けるためには、「気づき」や「きっかけ」など脳に刺激を与えることが大切であると語った。



アスリートへの指導事例を語る川谷氏

続いて行われた青年部活動事例報告では、加美商工会三嶋謙裕青年部長、登米中央商工会 菅野広太青年部長よりそれぞれ報告が行われ、他青年部の事業について情報共有を図るなど、研修会は盛会裏に終了した。

令和6年3月分(4月納付分)から協会けんぽ宮城支部の健康保険料率と、介護保険料率(全国一律)が変更となります



協会けんぽの生活習慣病予防健診をご利用ください!

将来の医療費を抑えるためには、疾病の早期発見が重要です。令和5年度から協会けんぽの生活習慣病予防健診の自己負担額が7,169円→5,282円に減額されています!さらに、令和6年度から付加健診の対象年齢が拡大されます。定期健康診断をご利用の方は、お得な生活習慣病予防健診にお切り替えください!

【お問い合わせ先】 全国健康保険協会(協会けんぽ) 宮城支部 企画総務グループ
〒980-8561 宮城県仙台市青葉区国分町3-6-1仙台パークビル8階 ☎022-714-6851